

授業科目	事例研究（異文化理解） Case Study (Intercultural Communication)			担当教員	山内 美穂		
展開方法	演習	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年／前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>現在、私たちにとって文化的背景の異なる人々と接触・交流することは一部の人だけに起こる珍しい出来事ではなくなっている。観光の現場や多文化共生社会では、異文化の人々との接触はもはや日常の風景だともいえる。異文化コミュニケーションにおける「他者」との接触・交流で誤解や摩擦が起こることは避けられないが、それいかに対処するかが重要である。本科目では異文化理解の過程でおこるさまざまな誤解やすれ違いの事例を取り上げ、それを分析・解釈し、他者に伝えることを通して、異文化理解とは何かを考えていく。</p>							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法	評価比率		
関心・意欲 ・態度	積極的に討議へ参加できる。			討議への参加	20%		
思考・判断	異文化について、多角的な視点から考察できる。			レジュメ	20%		
技能・表現	分かりやすく論理的なプレゼンテーションをすることができる。			プレゼンテーション	30%		
知識・理解	様々な異文化を理解し、文献検索ができるようになる。			レポート	30%		
出席						受験要件	
合計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
上記の評価方法で討議への参加を20%、レジュメを20%、プレゼンテーション30%、レポートを30%で評価する。							
授業の概要							
履修者各自が報告するかたちで、異文化に関する事例を研究する。毎時間テーマを指定し、そのテーマに沿った事象について報告、討議する中で、異文化に対する理解を深めていく。							
教科書・参考書							
<p>教科書：とくに指定しない。</p> <p>参考書：必要に応じて、授業内で紹介する。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
日常生活における異文化接触への「気づき」が重要である。留学生活や海外旅行、日常生活での文化背景が異なる人との接触の中で感じたことを積極的に報告してほしい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	導入	異文化接触の経験を話し合い、授業のテーマを把握する。担当箇所の割り当て。	異文化接触の経験、感じたことをまとめておく。
2	現代社会と異文化理解	「文化」や「異文化」について考える。	予習：資料「現代社会と異文化理解」を読み報告準備。 復習：「現代社会と異文化理解」についての理解確認。
3	日本在住の外国人	日本で暮らす外国人の事例について報告、討議する。	予習：資料「在住外国人」を読み報告準備。 復習：「在住外国人」についての理解確認。
4	外国につながる子ども	外国につながる子どもの事例について報告、討議する。	予習：資料「外国籍児童」を読み報告準備。 復習：「外国籍児童」についての理解確認。
5	共文化コミュニケーション	世代間や地域間のギャップの事例について報告、討議する。	予習：資料「共文化コミュニケーション」を読み、報告の準備をする。 復習：「共文化コミュニケーション」について理解確認。
6	国際協力	国際協力におけるすれ違いの事例について報告、討議する。	予習：資料「国際協力」を読み、報告の準備をする。 復習：「国際協力」についての理解確認。
7	国際交渉	国際交渉におけるすれ違いの事例について報告、討議する。	予習：資料「国際交渉」を読み、報告の準備をする。 復習：「国際交渉」についての理解確認。
8	海外留学	海外留学における摩擦の事例について報告、討議する。	予習：資料「海外留学」を読み、報告の準備をする。 復習：「海外留学」についての理解確認。
9	海外赴任	海外赴任における摩擦の事例について報告、討議する。	予習：資料「海外赴任」を読み、報告の準備をする。 復習：「海外赴任」についての理解確認。
10	海外旅行	海外旅行における摩擦の事例について報告、討議する。	予習：資料「海外旅行」を読み、報告の準備をする。 復習：「海外旅行」についての理解確認。
11	観光と外国人 1	外国人観光客にとっての日本観光の問題点を報告、討議する。	予習：新聞・ニュース記事から関連記事を収集。 復習：「観光と外国人」について自身の考えをまとめる。
12	観光と外国人 2	外国人観光客にとっての日本観光の問題点を報告、討議する。	予習：新聞・ニュース記事から関連記事を収集。 復習：「観光と外国人」について自身の考えをまとめる。
13	異文化摩擦の要因 1	非言語コミュニケーション、「日本人の常識と外国人の常識」について報告、討議する。	予習：新聞・ニュース記事から関連記事を収集。 復習：「異文化摩擦」について自身の考えをまとめる。
14	異文化摩擦の要因 2	ステレオタイプ、自文化中心主義について報告、討議する。	予習：新聞・ニュース記事から関連記事を収集。 復習：「異文化摩擦」について自身の考えをまとめる。
15	まとめ	これまでの議論を振り返る。	予習：これまでの資料を読み返す 復習：レポート作成。